

特定非営利活動法人 大阪市難聴者・中途失聴者協会
令和3年度 第2回理事会 議事録抄録

1. 開催日時
令和3年6月26日（土）13:30～16:00
2. 開催場所
小路事務所と各自自宅
3. 出席者 9名（委任状 3名） （以下敬称略）

§ 1. 例会日定確認

- 6月27日、手芸サークル 和田担当で、小さいお花を作る企画
- 7月25日 詳細追って連絡
- 8月29日、手話同好会 細溝担当 第5日曜日に変更
- 9月26日、絵手紙 新村担当
- 10月24日、つばさと合同例会
ドーンセンターの人数制限を考えながら検討
市難協；栗山、高田（郁）
つばさ；PC・前田、寺西、手書き・流郷担当
- 11月28日、野外例会 コロナウィルスの状況を考慮
- 12月12日、クリスマス例会 大阪市協会独自の予定
- 1月23日、新年例会。
- 2月20日、大阪府難協の福祉大会に参加予定
- 3月27日、反省会および、次年度の計画の話し合い。

※12月まで、全大会議室の予約は完了

§ 2. 総会総括の件

大阪府市民局に議事を確認、進行
事務所で議長、議事録署名人2名は必ず必要。進行役事務局長、理事長の5名が参加。その他は書面表決書を提出し書面決議
「みなし総会」なので、全員の賛成が必要。
1名でも反対がおれば成立しないところだった。会員52名全員の賛成で、総会が成立となった。
1名だけ反対だったが当方の説明で納得、52名全員の賛成。
詳細意見には個別対応で了承をもらった。結果無事終了。

§ 3. 公正な判決を求める要請署名の件

3年前のろうあ小学生女子の車輛死亡事故。裁判で死亡賠償額の算定

で聴覚障害者のため逸失生涯収入を低く見積もられた。きわめて理不尽な障害者差別の主張。公正な判決を求める署名運動をろうあ協会が中心で展開、協力したい。締め切り今月末（終了）皆に協力を依頼。

§ 4. 機関誌PDFの件

各協会の機関誌送付を印刷物ではなくメールの添付のPDFファイルで送受信する（近畿ブロック幹事会で8割賛成）。

メリット：在宅で読め、文字の拡大縮小も容易。データで保管可能。事務局として、全国的に拡大したい。各協会に協力を依頼し広範囲化したい。

デメリット：一般会員はパソコンメールが使える人しか見られない。印刷物で欲しい人には、別途渡す予定。

§ 5. 本年度要約筆記養成講座の件（宇田理事）

6月24日（木）曜日に判定説明会が終了、手書きコースは13人、パソコンコースは10名、合計23名合格。

7月1日から谷口さんの聴覚障害者の基礎知識で4時間の座学で開始。開講が遅延のため、10月までの4か月間は月4回、第3木曜も全部開催予定。担当は大変だが、協力しあって、仕上げたいと思う。修了式は、このままなら12月の第2木曜で初期の予定通り。

現任者研修は7月11日手書きコース、パソコンコースは18日実施。情文研の要約筆記研修会（難聴者向け）に松尾事務局長の参加決定、これはZoom研修。要約筆記者が7名参加。

§ 6. 自由発言・提言

- ・いきいきセミナー開始
- ・電話リレーサービス
- ・2025大阪万博 耳マーク、要約筆記の普及運動の検討開始をしては。万博への取り組みを提案したい。
- ・メールを使った署名運動の対応

§ 7. その他

- ・ワクチン接種
- ・人工内耳サロン メーカー（メドウェル、コクレア等）の参加も。
- ・第2回 きこえの懇談会開催決定
令和4年2月13日 京都テルサ 京都府／京都市協会運営
- ・事務所当番と各サークルは7月から開始 以上